



希望に満ちて

さいたま市立大門小学校

心豊かで たくましい
大門小児童の育成
< 夢と目標をもち、
生き生きと活動する子ども >

陽明門に入場規制がかかるとは

さいたま市立大門小学校
校長 石川 聡

9月21日から23日にかけて石川県で発生した能登半島豪雨において、尊い命が多数失われ、被災地では1月の震災復旧もままならぬ中、大変な状況が続いております。被災された方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。本校でも取り組んでいる赤い羽根共同募金が、災害時には、災害ボランティアセンターの設置や運営など、被災地支援にも役立てられるそうです。本日から10月4日（金）まで募金活動を実施しておりますので、ぜひご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、皆さんこの本はご存知でしょうか。<https://www.seitoshaco.jp/book/isbn-9784791628827.html>

先日、4年生の男子児童から、学校図書館でこの本のシリーズを借りて難しい折り紙に挑戦しているということを教えてもらいました。さっそく自分用にも購入し挑戦してみましたが、本当に難しいものばかりです。頑張って作成したドラゴンを校長室前に飾ってみたところ、子どもたちに大人気で、最近の校長室は、休み時間に折り紙を折ってもらいたい子たちで大賑わいです。



私は、子どもの頃は体が小さく運動が不得意だったので、折り紙などの家でできる一人遊びが好きでした。折り紙もその一つでしたが、大人になってみると、自分が人よりも折り紙が得意なのだと気づきました。

一枚紙で折る^{くちばし} 嘴^{くじやく} が四つ繋がった折り鶴や五つの首をもつ鶴、割りばしの袋で作る孔雀など、レパートリーは今までもありましたが、この本で折り紙の世界の奥深さに益々惹かれている今日この頃です。

先月19日から一泊二日で6年生の修学旅行が行われました。令和5年度からやっと通常通りの行程で実施できるようになりましたが、昨年は荒天や予期せぬトラブルで予定を変更せざる得ない場面もありました。



今年度は、初日の天候こそ小雨交じりでしたが、ハイキングのルートの一部変更するだけで、全行程をほぼ予定通り実施することができました。ただ、二日目の日光東照宮は三連休前日で、インバウンド観光もあり、大混雑でした。陽明門をくぐるのに入場規制がかかるのは、10回以上日光の引率をしていても初めての経験でした。

大門小学校の児童は、話を聞くことや見学する態度など、とても立派だと行く先々で褒めていただきました。6年生はこの経験を生かして、運動会・チャレンジ強歩、そして卒業行事へと一つひとつ向かっていってほしいと思います。

今月の19日には運動会が行われますので、いよいよ練習も本格的になってきます。学年によって、発表する演目の種類は異なりますが、どの子も一生懸命です。ぜひご家庭でも励ましの言葉をかけていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。